

# 令和7年度 屋代南高等学校 学校評価表

## 学校教育目標

**校訓：誠実と自発**

**教育方針**

- ①一人ひとりを尊重する教育を実践する    ②自主性を重んじ個性の伸長を図る  
 ③豊かな情操と自立の精神を育てる        ④地域との連携を深め、郷土を愛する心を育てる

### 重点目標(中・長期的目標)

学校生活や地域と連携した様々な活動を通して、主体的に学ぶ姿勢と健康で豊かな心を持った生徒を育成する。

### 今年度の重点目標

1	生徒一人ひとりの規範意識を高め、自覚と責任ある行動を促し、人権を尊重する心を育て、いじめのない安心・安全な学習環境を確立する。
2	個々の生徒が志望する進路の実現を目指し、基礎学力の向上と、進路先で対応できる学力をつけるための、きめ細やかな学習指導を展開する。
3	生徒会活動やクラブ活動の活性化と充実をはかる。また、外部との交流も積極的に行い、地域から信頼される学校づくりを目指す。

分野	評価項目	重点目標	評価の観点
教育活動	学習指導	2	基礎学力を定着させるために「難しいことをやさしく、やさしいことを丁寧に教える授業」を展開することができたか。また、ICTを有効活用した自主学習等に取り組みさせることができたか。
		1	生徒の知的好奇心を喚起し、主体的に学習活動へ取り組めるよう工夫を重ねた指導をすることができたか。また、生徒が積極的に対話的な学びが行えるよう支援することができたか。
		2	生徒一人ひとりの学習到達度に応じて、補習等の指導や声掛けをすることができたか。また、個々の進路希望や実力に応じ、進路実現のためのきめ細やかな指導を行うことができたか。
		2	選択授業等において、各生徒の多様な進路選択に対応できうる編成をすることができたか。
	進路指導	2	健全な職業観育成を図るためにインターンシップに積極的に参加するように指導ができたか。また、進路講話・説明会・ガイダンスを必要に応じて開催することにより、生徒の進路意識を高め、各自の目標を定めることに繋がったか。
		2	3年間を見通した進路指導計画を作成し、一人ひとりの希望進路実現に向けてきめ細かく支援することができたか。また、各種模試や補習を計画実施し、生徒の多様な進路希望にも対応することができたか。さらに、科目の選択の際に、希望する進路に合わせたガイダンス指導を適切に行うことができたか。
		2	係・学年にとどまらない全校職員による進路指導体制を確立し、保護者に対しても情報提供、個別懇談や相談を行う機会を設け、進路活動に理解や協力を得ながら進めることができたか。
	生徒指導・教育相談	1	入学時の指導や様々な集会・講演会、HR指導などを通じて、いじめ・暴力を未然に防ぐ指導が徹底できたか。
		1	交通安全講習会、自転車点検、HR指導などを通じて、いのちの大切さと交通安全に対する意識を高めることができたか。
		1 2	校内巡視・学校生活態度改善カード活用で、生徒の授業に取り組む姿勢を向上させることができたか、また、校外巡回指導により、駅・列車内・通学路での生徒のマナー向上が実現できたか。遅刻、身だしなみ、貴重品管理等の指導により、基本的な生活習慣を身に付けさせることができたか。
		1	学年・担当係と連携し、SCやSSWなどを有効に活用して、生徒・保護者に適切な支援を行うことができたか。
		3	[生徒会活動] 生徒が主体的に活動するための適切な助言と指導
	生徒の自主活動	3	[クラブ活動] クラブ活動の活性化
		3	生徒がクラブ活動に求めているニーズを的確に判断し、クラブ活動が活発化するために必要な手段を講じることができたか。
	学校運営	開かれた学校づくり	3
1 3			地域の教育力を様々な場面で活用することができたか。
1 3			HP等を通じて、本校の活動に関する情報をわかりやすく提供しているか。
保護者への情報提供		1 2 3	HPや電子媒体等を通じて、本校の活動に関する情報をわかりやすく提供しているか。
		1 2 3	保護者や学校評議員による評価をもとに教育活動の改善を図れたか。
校内研修		2	学習指導及び進路指導充実のための研修会を実施できたか。授業改善のための相互授業見学・研究授業を実施できたか。
		1	多様化する生徒を理解し、人権意識を高めるための研修会を実施できたか。
		1	綱紀粛正に努め、信頼される教職員集団として活動するための研修を実施できたか。
安全管理		1	施設の設備の整備
		1	校内の危機対応の周知徹底